

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月3日

団体名 岡崎 ひとみ会

代表者 臼井 敏彦

構成員 15 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

1. 視覚障がい者の外出支援(手引き)をする
2. 視覚障がい者の自立を援助する(外出支援による経験、体験、習得の支援)
3. 視覚障がい者ガイドの養成に協力する

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
通年 令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	・岡崎市内全域 ・岡崎市内⇄市外	視覚障がい者 目の不自由な方	336人	視覚障がい者、目の不自由な方の外出支援 様々な用事での外出時の手引き 外出支援による自立の援助活動
11月29日	竜美丘小学校	竜美丘学区民 バス来場者	多数	フェス・福祉まつり参加者への 視覚障がい疑似体験、ガイド体験 啓蒙活動
10月5日	矢作北小学校	矢作北学区民 バス来場者	多数	地域総合防災訓練参加者への 視覚障がい疑似体験、ガイド体験 災害時の視覚障がい者への対応の啓蒙
11月29日	中央総合公園 弓道場	災害ボランティア 支援センター体験会 参加一般市民	多数	体験会参加者への視覚障がい疑似 体験、ガイド体験 災害時の視覚障がい者への対応の啓蒙

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

- ・市民に視覚障がい者、目の不自由な方への外出時の援助・支援の重要性・必要性を知ってもらったこと
- ・災害時の視覚障がい者への対応について少しでも理解いただけたこと

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

- ・視覚障がい者、目の不自由な方の日常生活における外出支援(ガイド)をお受けし、より安全、安心な外出を
していただけのこと
- ・市民に目の不自由な方々へ必要な時に手を差し伸べることができるよう、きっかけ作りができたこと